

『タウンミーティング』を終えて

市の施策を積極的に市民に伝え、市政に対する市民の理解を深めるために、市長が地域に出向き「タウンミーティング」を実施いたしました。

記

1. 実施期間 6月17日(土)から7月28日(金)までの期間
 (別紙参照)
2. 実施方法 自治連合会のブロック単位(8ブロック)で主催していただく
 場に、市長が出向き市政方針等を説明しました。
3. テーマ
 奈良市の財政事情
 平成18年度予算の重点施策
 地域に関連する施策
 老春手帳優遇制度の見直し案
 質疑応答
4. 市側参加者 市長・助役・収入役・政策調整監・市民生活部長
5. 参加者数 1,710人(別紙参照)
6. アンケート結果 別紙参照

問合せ先

市民生活部 市民安全室 地域活動推進課(市役所北棟6階)

電話 0742-34-1111(代表)

平成18年度タウンミーティング開催結果

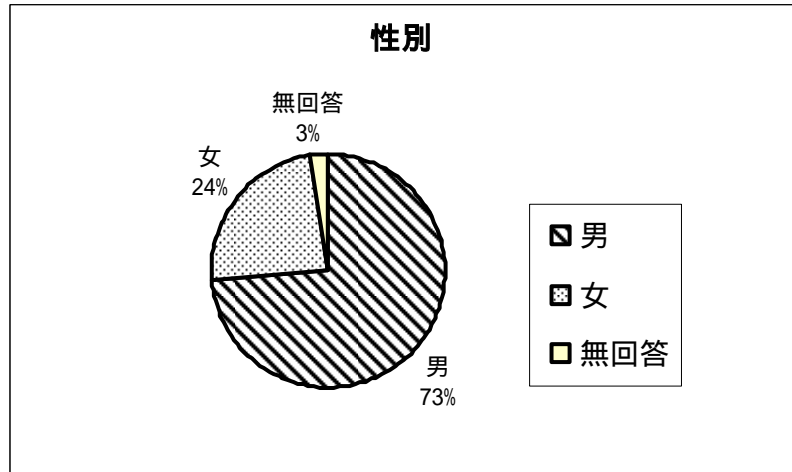
ブロック	日	会場	時間	参加人数	アンケート提出者
中央	6月17日 (土)	なら100年会館 中ホール	午後7時から 8時30分	350	225
都祁	6月18日 (日)	都祁交流センター	午後7時30分 から9時	200	95
西部南	7月2日 (日)	西部公民館 第1、2会議室	午後7時から 8時30分	110	72
東部	7月9日 (日)	柳生中学校 体育館	午後2時から 3時30分	290	94
南部	7月16日 (日)	なら100年会館 中ホール	午後2時から 3時30分	280	194
中西部	7月21日 (金)	奈良市役所 正庁	午後1時から 2時30分	200	141
北部	7月21日 (金)	北部会館 市民文化ホール	午後7時から 8時30分	100	47
西部北	7月28日 (金)	西部会館 学園前ホール	午後7時から 8時30分	180	137
合計				1,710	1,005

平成18年度タウンミーティングのアンケート結果

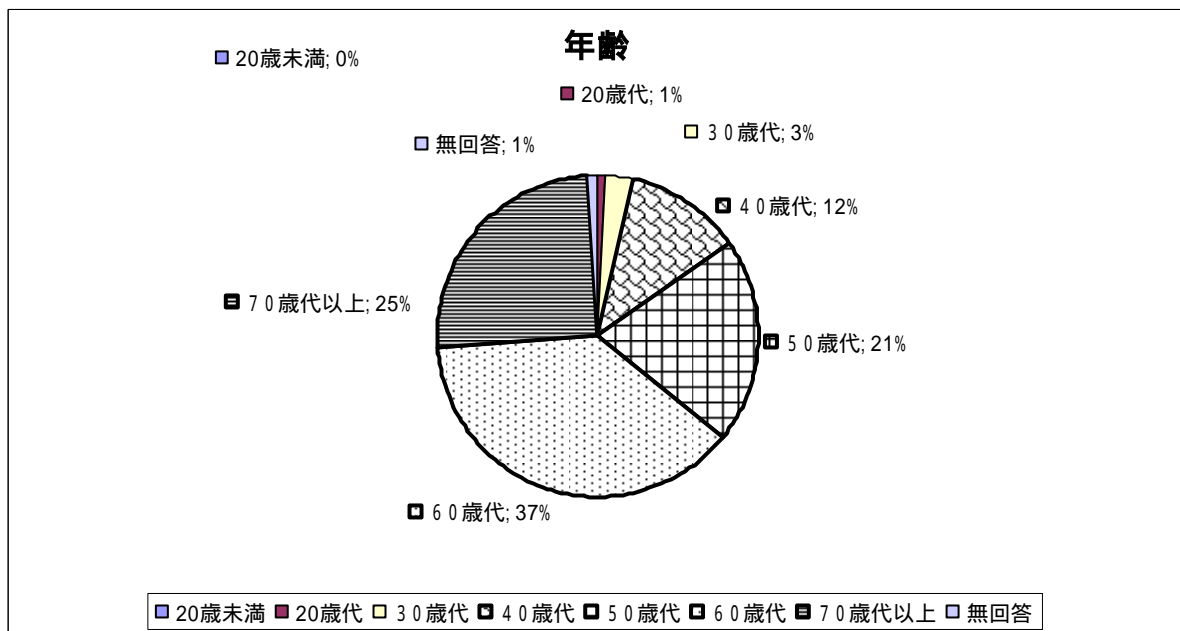
参加者 合計 約1,710人 アンケート 1,005人

アンケート回答者の構成（性別）

男性 741人
女性 238人
無回答 26人で
合計1,005人
73%の人が男性となっている。



アンケート回答者の構成（年代別）

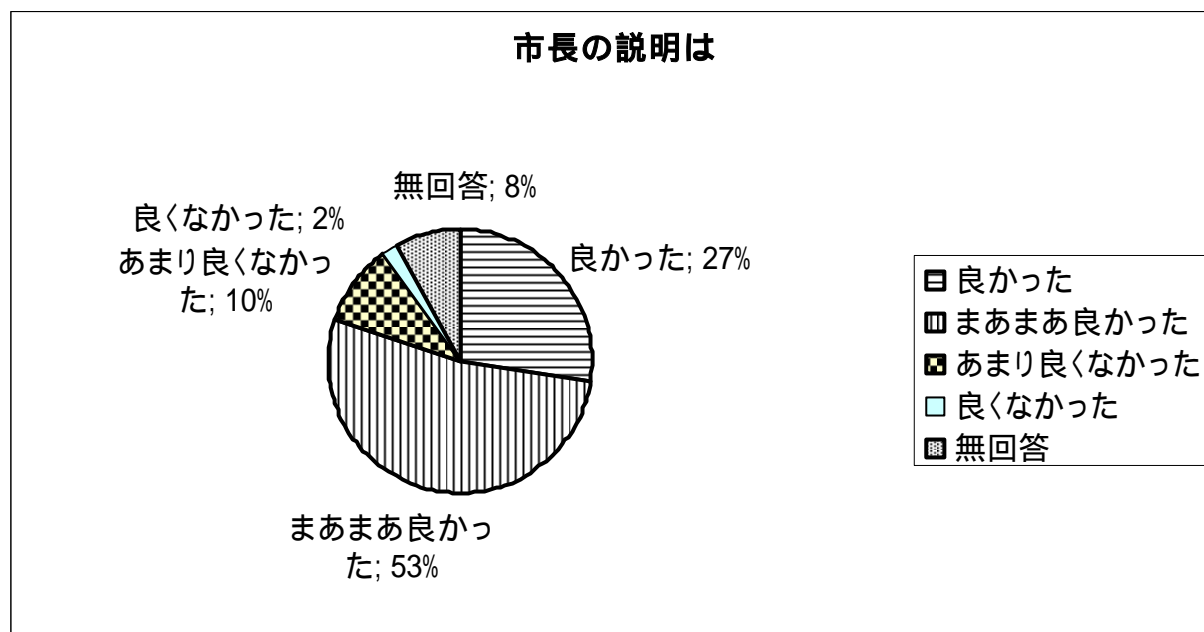


20歳未満 0人
20歳代 7人
30歳代 29人
40歳代 117人
50歳代 208人
60歳代 381人

70歳以上252人

合計 1,005人で、60歳代が最も多く70歳以上、50歳代、40歳代、30歳代、20歳代となっている。

市長の説明は



良かった 275人

まあまあ良かった 528人

あまり良くなかった 101人

良くなかった 21人

無回答 80人

合計 1,005人で「良かった」と「まあまあ良かった」を合わせると、803人と全体の80%となっている。

皆さまからいただいた主な感想

市長の説明は

- ・ 市政全般についての概要・苦しい財政事情がよく判った。
- ・ 市長が具体的に細かく説明され好感がもてた。
(誠実さ、やる気、熱意が感じられた、職員に浸透させてほしい、わかりやすい、聞き取りやすい、やさしい説明、市民のための施策、市の財政状況がよく理解できた)
- ・ 広域範囲で話が総花的。地域の特異性に考慮して、時間をかけて重点的、具体的に説明してほしい。
- ・ 職員不祥事に対する説明がなかった。

まちづくりの4つの施策についてどう思われますか

- ・ 積極的に進めて選択と集中、リーダーシップで推進してほしい。
- ・ (新しい施策、選択と集中、時代即応、市民本位、希望がもてる、意気込み、現

状が、わかった、具体的であった、手話通訳、OHP、直接聞いたなど)

- ・自分たちでできることは、自分たちでという考えで協力していきたい。
- ・歳出を抑えるだけでなく、税収を増やす方法を考えるべき。
- ・市民参画・協働のまちづくりは大変良い。
- ・ふれあい夢スクール事業の安全性が心配です。
- ・東部、都祁の地域性を理解してほしい。
- ・市民及び職員の意識改革が必要。
- ・新・旧住民との意識の格差を感じる。
- ・要望として

近鉄西大寺駅周辺（開かずの踏み切りの改良、道路の拡張等）の交通渋滞緩和に向けて早期着工をのぞみます。

平城遷都1300年記念事業に力をいれてほしい。周辺整備、交通アクセスなども十分に考えてください。

タウンミーティングの全体的な感想は

- ・これからも定期的を開催して継続してほしい。
(身近に市長の話を聞いた、このような企画は初めて、新鮮、時代即応、資料がよい、参加者の意見が聞けた、市民の声も聞けたなど)
- ・質問、討論(ミーティング)の時間を長くしてほしい。
- ・対象地域を絞って実施してほしい。時間も考えてほしい。
- ・会場を考えて欲しい(音響設備などの面で)

老春手帳優遇制度の見直し案について

- ・老春手帳優遇制度は継続してほしい。
- ・老春手帳優遇制度には、高齢者の家庭引きこもりをなくし、体を動かすことにより、健康保持効果があることも認識すべきです。
- ・バス優待乗車は、現状のまま続けるべきである。それ以外に見直すべきところは、たくさんあるはず。弱者きりすてはダメ(東部地域ではバスは老人にとって必要)病院にも行けません。
- ・優遇制度見直しは、活性化に反すると思うので、反対。
- ・優待乗車券等、財政が苦しくともぜひ従来どおりお願いします。
- ・老春手帳優遇措置見直し案大賛成。
- ・財政再建が急務であるので、バス券等は廃止すべき。
- ・バス優待乗車について、一ヶ月500円×12月=6,000円でどうですか
- ・老人優遇は不要。
- ・老春手帳優遇制度の見直しはやむをえない、老人でも年金・配当等で収入の多い人に対しては適用しない方がよい。
- ・老春手帳優遇制度の見直し案ですが、バスに乗って行ける地域ではありません。入浴も映画もわざわざ行きません。